



第41回九十九祭の様子。

2021年度入学者選抜について



北海道医療大学 副学長 黒澤 隆夫

北海道医療大学は創立45年を迎え、その間、薬学部、歯学部、看護福祉学部、心理科学部、リハビリテーション科学部を順次設置し、今年は6番目の学部として医療技術学部を開設しました。完成年次には、学部、大学院及び歯科衛生士専門学校を加え、全学で約3,900人を擁し、「新医療人育成の北の拠点」である医療系総合大学としてより一層の社会貢献が期待されます。

さて、2021年度入試から、「学力の3要素（①基礎的な知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度）」を評価する入学試験の導入が義務付けられ、英語については「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能を評価するための外部試験の導入も可能となりました。これは、「高等学校教育」と「大学教育」、そして両者を接続する「大学入学者選抜」を一体的に改革し、それぞれの在り方の転換を図り、新たな価値を創造していく「学力の3要素」を育成・評価することが重要、との考えのもとに導入されるものです。本稿では、新入試についての本学の対応と、関連した志願者数向上へ向けた試みを簡単に紹介させていただきます。

まず、入学志願者を確保するうえで、本学の教育の特徴を明示し、受験生に理解してもらうことが必要であり、「教育の3方針」の抜本的な見直しを図りました。即ち、「卒業時にはどのような能力を身につけることができるか」を示す「学位授与の方針（DP）」、「能力修得のためにどのような教育を受けるのか」を示す「教育課程編成・実施の方針（CP）」を定め、各方針に対応しうる能力・意欲・適性を持った多様な人材を求める「入学者受入れの方針（AP）」を明示し、今後の入学者選抜法と志願者の志望動機との整合を図りました。これをもとに、本学では、

2021年度入試以降については、従来と同様にAO方式（総合型選抜）、推薦（学校推薦型選抜）、一般（一般選抜）、センター（共通テスト利用選抜）の各選抜入試を行う予定であり、それぞれの選抜方法は、各学科が定める「入学者受入れの方針」に示された多様な特性のどれを重視するかに対応したものととなります。例えば、「保健・医療・福祉活動を通じて社会に貢献しようとする意欲がある人」を対象とする選抜入試では、「学力の3要素」の③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を主として評価することになりますが、他の2要素である①、②についても評価が求められます。そのため、従来に比べて多大な労力を割くことが予想されますが、本学のすべての選抜方法は、「アドミッション・ポリシー」に基づいて実施し、「学力の3要素」を保証可能な評価を行うことをめざしています。

さらに、給付型奨学金制度の充実をより一層進め、すでに運用している「夢つなぎ入試（入学金全額、初年度の授業料半額を免除）」や「福祉・介護人材育成奨学生（4年間学納金総額90万円）」をはじめ、学費を国立大学と同水準とする「薬学部特待奨学生」「歯学部特待奨学生」に授業料を半額とするA特待の区分を2020年度入試から追加しました。また、2020年度一般入学生から臨床福祉学科の学納金を年額99万円に減額し、入学生に対する財政的負担の軽減に努め、幅広く有為な入学志願者の獲得をめざしていきます。

以上、志願者増の対策を含めた本学の新入試制度の現況を紹介させていただきました。新入試スタートに向けて確実な対応を期して粛々と準備を進めており、今後とも皆さんの応援をお願いいたします。

CONTENTS

2021年度入学者選抜について	1
教員役職者・新任教員・昇任教員等紹介	2
2019年度入試結果報告	3
国家試験結果報告	4
就職状況結果報告	5
あのととき、これから。医療大。	6
OB訪問 [理学療法学科]	7
REPORTS Sapporo Ainosato Campus	8
STUDENTS' ACTIVITIES [YOSAKOIソーラン祭り部] ずっと健康でいて欲しい!!はつらつ教室 ～保健師養成コース学生によるがん予防教室～	10
Seminar Reports からだゼミナール2019	11
TOPICS	12
EDITOR'S NOTE	